

類 別：機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具 管理医療機器  
一般名称：手動式電子血圧計（JMDNコード 16174000）  
エー・アンド・デイ デジタル血圧計 UA-704

**【禁忌・禁止】**

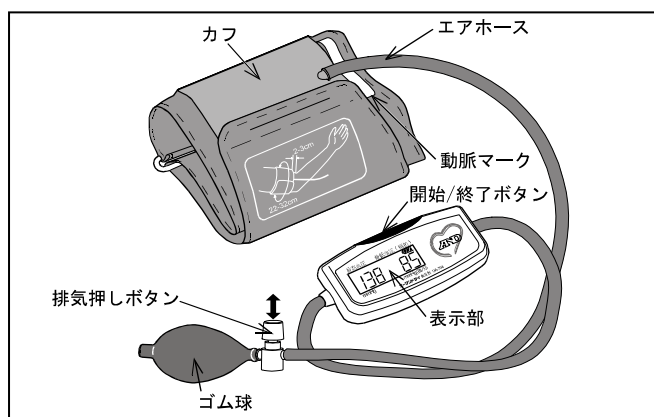
**＜使用方法＞**

（血圧計を適正にご使用頂くための注意事項です。）

- ・ 測定結果の自己判断、治療はしないでください。医師の指示に従ってください。[病気が悪化することがあります。]
- ・ 病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。[引火の可能性があります。]
- ・ 病院内の高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では使用しないでください。[発火の可能性があります。]

**【形状・構造及び原理等】**

(1) 各部の名前 UA-704



標準付属品

- |                 |    |
|-----------------|----|
| 取扱説明書（保証書付き）    | 1冊 |
| モニター用単3形マンガン乾電池 | 1個 |
| 添付文書            | 1枚 |
| カフ（消耗品）         | 1個 |
| *血圧管理手帳         | 1冊 |

(2) 体に接触する部分の原材料

- |       |        |
|-------|--------|
| カフ    | : ナイロン |
| エアホース | : PVC  |
| ゴム球   | : PVC  |

(3) 本体寸法及び重量

- 寸法：100（幅）×31（高さ）×51（奥行き）mm  
質量：約73g（乾電池除く）

(4) 電氣的定格

- 電源：DC1.5V（単3形乾電池 1個）  
電撃保護：内部電源機器B形

(5) 作動・動作原理

カフ圧力を最高血圧以上に加圧後、徐々に減圧すると、カフ内圧力に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動の始めは小さく、減圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報をマイクロコンピュータで解析して最高血圧及び最低血圧を決定しています。

(6) 品目仕様等

- |          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| 測定方式     | : オシロメトリック方式                    |
| * 圧力測定範囲 | : 0~299mmHg                     |
| 脈拍測定範囲   | : 40~180拍/分                     |
| 精度       | : 圧力 ±3mmHg 以内                  |
|          | : 脈拍 読み取り数値の±5%以内               |
| 測定可能腕周   | : 約22~32cm                      |
| 動作温湿度    | : +10~+40℃、15~85%RH、800~1060hPa |
| 保存温湿度    | : -20~+60℃、10~95%RH、700~1060hPa |

EMC 適合 本製品は EMC 規格 IEC60601-1-2:2007 に適合しています。

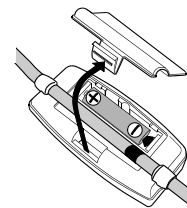
**【使用目的又は効果】**

使用者の自己血圧管理を目的として、最高血圧・最低血圧、脈拍数を測定して表示します。

**【使用方法等】**

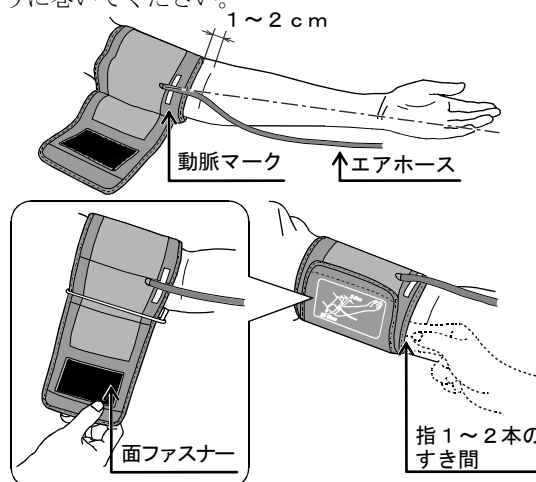
(1) 乾電池の入れ方

1. つまみ部分を押し、電池ブタを外してください。
2. 新しい乾電池1個を⊕⊖の表示に合わせて入れてください。
3. 電池ブタをもとのように、はめ込みます。



(2) カフの巻き方

1. カフを筒状に広げ、カフの輪を腕がとおるくらいまで広げてください。
2. カフの輪に腕をおしてください。
3. カフを上腕まで引き上げてください。
4. 手のひらを上に向け、カフの位置をひじの関節から1~2cm上側にあわせてください。また、動脈マークの中心が薬指の延長線上に来るようにしてください。
5. カフの端を手前に引きながら、上腕に巻きつけてください。
6. カフと上腕の間に、指が1~2本入るすき間ができるように巻いてください。



取扱説明書を必ず参照してください。

### (3) 血圧測定方法

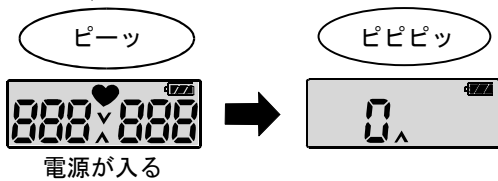
- 正しい姿勢で座り、左腕の手のひらを上にしてかるく血圧計本体を握ります。このとき、カフの中心を心臓の高さになるように調節してください。



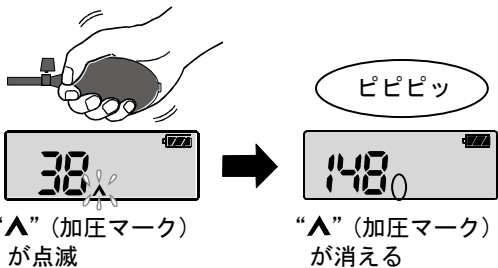
- リラックスして[開始/終了]ボタンを押してください。

「ピーッ」とブザー音が鳴り、電源が入ります。

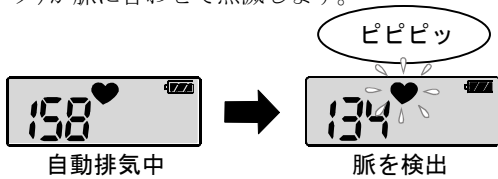
つぎに「ピピピッ」とブザー音が鳴り、「▲」(加圧マーク)が表示されます。



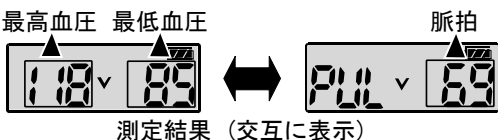
- ゴム球を繰り返し握り「ピピピッ」とブザー音が鳴り、「▲」(加圧マーク)が消えるまでゴム球を繰り返し握り加圧してください。



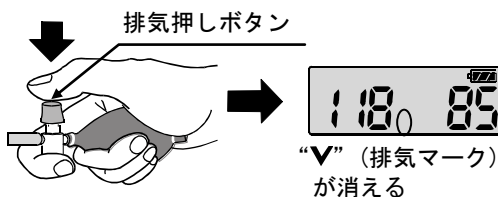
- 「▲」(加圧マーク)が消えたらゴム球を握るのをやめ安静にしてください。自動排気によりカフ内の圧力が徐々に下がり始めます。脈を検出すると「♥」(脈拍マーク)が脈に合わせて点滅します。



- 測定が終了すると、測定結果が表示されます。



- 「▼」(排気マーク)が消えるまで[排気]スイッチを押し続けてください。



- [開始/終了]ボタンを押して電源を切ってください。電源を切り忘れた場合でも、操作しない状態が約1分間つづくと、自動的に電源が切れます。

### 【使用上の注意】

#### ＜使用注意＞(次の患者には慎重に適用すること)

- 腕に重度の血行障害のある人は必ず医師と相談のうえ使用してください。体調不良をおこすおそれがあります。
- 傷など未治癒の腕にカフを巻かないでください。
- 点滴や輸血を行っている腕にカフを巻かないでください。怪我や事故をおこすおそれがあります。

#### ＜重要な基本的注意＞

- 正確な値を測定するために背すじを伸ばして姿勢よく座ってください。カフの中心の高さが心臓の高さと同じになるようにしてください。リラックスして安静にしてください。身体を動かしたり、おしゃべりをしないでください。運動や入浴後は数十分してから測定してください。
- カフの巻き方の注意  
正しく巻かないと測定できない場合があります。衣類の上から巻くと測定誤差の原因になります。
- 途中で測定を中止したい場合  
もう一度「開始/終了」ボタンを押すと止まります。
- 本機は万が一電源を切り忘れても約1分後自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能を備えています。
- 表示部に電池不足マークが点灯した場合は、乾電池を新しいものとお取替えください。
- 直射日光が長時間当たる場所では使用しないでください。
- ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気のない場所でご使用ください。
- 傾斜、振動、衝撃などのない場所でご使用ください。
- 他の医療用具や器具と接続しないでください。事故のおそれがあります。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### (1) 保管方法

高温・高湿・直射日光は避けてください。また、ホコリの多い所も避けてください。  
長期間(約1ヶ月)使用しない場合は、乾電池を取り出してください。

#### (2) 耐用期間

5年もしくは3万回のいずれか早く達した方とする。  
(自己認証による) ※消耗品は除く。

### 【保守・点検に係る事項】

#### ＜使用者による保守点検事項＞

- しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること(電源が入る、加圧するなど)を確認してからご使用ください。
- 汚れていたり濡れていないかを確認してください。汚れは水や中性洗剤をしみこませた布を固く絞って拭いてください。シンナー、ベンジン等の溶剤を使用しないでください。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

#### 製造販売業者

名称：株式会社エー・アンド・デイ  
住所：〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243  
電話：0120-514-016